

鳥栖市教育委員会 議事要旨

1 会 議 名

教育委員会 6 月定例会

2 開 催 日 時

令和 2 年 6 月 10 日（水）8 時 30 分開会 9 時 21 分閉会

3 開 催 場 所

鳥栖市役所 3 階第 3 委員会室

4 会 議 の 公 開

公開

5 出 席 委 員

天野教育長、古澤委員、吉原委員、戸田委員、副田委員

6 出席事務局職員

白水教育次長、青木教育総務課長、中島学校教育課長、松隈生涯学習課長兼図書館長、古賀学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事、日吉学校教育課参事兼教育相談係長兼指導主事、竹下生涯学習課参事、立石学校教育課長補佐兼学校教育係長、原学校教育課長補佐兼学校給食センター所長兼学校給食センター係長、八尋生涯学習課長補佐兼生涯学習推進係長、眞子教育総務課総務係長、久山生涯学習課文化財係長

7 傍 聴

1 人

8 経 過 報 告

5 月定例会以降の経過報告

9 議 事 録 承 認

5 月定例会の議事録承認

【承認】

10 議事及び審議結果

議案第 17 号 鳥栖市図書館運営協議会委員の委嘱について

【承認】

11 協議報告事項

- (1) 令和元年度鳥栖市教育委員会事務の点検評価報告書(自己評価案等)について
- (2) 市立図書館の新規取組について

12 今後の予定等

教育委員会関連の主な行事について報告

13 次回会議予定

教育委員会 7 月定例会

令和 2 年 7 月 8 日（水）9 時 00 分から

○天野教育長

それでは皆さんおはようございます。学校の方も再開しまして1か月ほど経ちましたけれども、今年度は1学期が8月7日までということですのでまだ2か月ほど残っております。学校の方も令和元年度の遅れを取り戻そうということで、5月の中旬から一生懸命頑張らせていただいているようで、先日麓小学校の学校便りを読んでもおりましたら、一応昨年度分の学習内容については全て取り戻すことができたということで載っております、多分どこの小中学校もそういうことになってるんじゃないかなというふうに思っています。しかし、もちろん学校はそれだけをやればいいということではないので、学業を優先しながらもストレスを抱えている子供たちの心的な面での対応、授業的なかわり、心のケアを配慮してほしいということや、経済的にも家庭的にも恵まれない児童生徒への配慮、家庭での児童虐待とかそういったことがないような細やかな対応をしっかりアンテナを高くして対応してほしいということで、前回の校長研修会で指示をしていたところでございます。学校の方も感染拡大防止のために油断なく緊張感を持って取り組んでほしいということを示しております、安全面では特に除菌であるとかマスクの着脱、体温の測定の確認等も行っているわけですが、これからいよいよ暑い中ということで、昨日も一昨日も35度を過ぎていく中でですね、後でまた担当の方から報告をいたしますけど、マスクの件についてもしっかりと熱中症対策を取り組んでいかなきゃいけないというふうに思っております。

本日は一般質問3日目ということで8時半から開始でして、今回の6月の定例議会では、御存じのようにコロナ禍の中でたくさんの御質問をいただいております、私もしっかり答弁をしていかなきゃいけないというふうに思っております。

それでは、ただいまより教育委員会6月定例会を開催いたします。最初に経過報告をお願いします。はい、青木課長。

○青木教育総務課長

(資料に基づき説明)

○中島学校教育課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございます。具体的な部分についても報告していただきました。学校再開後の状況についてということで、委員の皆様から何か御質問とか御意見とかありましたらお願いいたします。行事、寄附等についてももちろんです。お願いします。はい、吉原委員。

○吉原教育委員

はい。学校での感染防止対策ということでですね、教室の換気を徹底しているということで重要事項の一つかと思います。弥生が丘小学校の第1期工事の分、一番最初にできた弥生が丘小学校の教室は、廊下側の窓ガラスは全部固定式でかなり換気が悪いような覚えがあります。一時的にガラスを外して換気をするとか、他に扇風機とかそういうので換気をするのか、何か対策がされてあるのであれば教えてほしいなと思います。

○天野教育長

はい、古賀参事。

○古賀学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事

弥生が丘小学校の現状について、詳細にはまだ聞いておりません。廊下側の窓の取り外しなど、詳細に確認をした後にお答えしたいというふうに思います。すいま

せん。

○天野教育長

私が思うにはですね、両脇のドアはもちろん外してるとは思いますけど、上に2箇所空気の取り入れの窓がありますので、それを全部開けてるとは思います。北側の廊下側にはそういうのがあるんですよ。だからその辺を使ってるんじゃないかなというふうに思いますけど、詳しくはまた報告をしたいとします。非常にユニークで、木を使っていいんですけど、そういったところはデメリットがあるんじゃないかなというふうに思います。はい、古澤委員。

○古澤教育委員

はい。3番目の児童生徒の出席についてお尋ねします。出席停止中の児童生徒さんの対応についてですが、学校の情報、いろんな情報があると思うんですけど、その取り扱い、来てない子供さん方への提供の仕方、そういう実態はどうなのかと、学習の保障の観点から来られてない方へはどういう対応をされているのか。それともう1点が、出席しないという意思表示は保護者の方が主なのか、生徒さん御本人の判断なのか、もし分かるようであれば教えていただければと思います。

○天野教育長

はい、古賀参事。

○古賀学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事

まず登校を自粛している児童生徒への学習面につきましては、保護者との連携を図っております。各学校に問い合わせをしたところ、その日のうちにその日の課題を与えたり、それから週末にまとめて与えたりというところで、必ず保護者と連絡をとって保護者に課題を取りに来てもらうという対応をしているところでございます。それから、登校を自粛している判断が保護者なのか児童なのかというところについてですけれども、今こちらで聞いているのは保護者の判断が主というところでございます。以上です。

○天野教育長

古澤委員いいですか。はい。

○古澤教育委員

多分2点目についてはそうじゃないかなというふうに思っておりました。その中で、家庭内で子供さんとおうちの方とですね、自分は学校に行きたいのにとか、そういういじめとまではいかななくても家庭内の不和とか、そういう状況が発生したりしてないかどうかまで押さえてあるかをお尋ねします。

○天野教育長

はい、古賀参事。

○古賀学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事

全体の把握まではちょっとできておりません。ただ、ある学校の報告の中に6月から登校を再開したお子さんがいらっしゃいます。そのお子さんは私もちょっと気になるお子さんであったんですが、その御家庭につきましてはやはり子供が行きたいというふうに随分言われたということです。今まで感染者も新たには出ていないというところから保護者の理解が得られ、登校を再開したというふうに1例だけは聞いております。以上です。

○天野教育長

古澤委員さんいいですかね。はい、ほかに。戸田委員さん、保護者の立場から何かありますか。

○戸田教育委員

すいません、いろいろ気を使っていたいてありがとうございます。先ほどの古澤委員からの質問に関連するんですけども、先ほど出席停止の子供さんが小学校30名、中学校4名とあったんですけども、このうち長い間にわたって休んでおられる方がおられるのか、もしそういう場合はこの先もそれが予想されると思うので、どのような対応を検討されているのかを教えてくださいたいと思います。

○天野教育長

はい、古賀参事。

○古賀学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事

学校再開当初からずっと引き続き自粛をされているお子さんは、小学校各校1名から2名いらっしゃいます。長期でずっと自粛している学校数では、4校ございます。こちらについては先ほどの対応をずっと続けているところです。その日もしくは週末に学習課題を与え、保護者に取りに来てもらう。取りに来てもらうときにその日の与えていた課題をこちらに返していただいて、それに対しての指導を赤ペンでやっていくという、その繰り返しになっています。現在は出席停止というところでもずっと続けているわけですけども、これについてもいつまでというふうなところがありますので、それは現在検討を重ねているところでございます。今後、もし自主的にそういうところを続けられるようであれば、まずはその繰り返しをやっていくことが、現在の状況となっています。以上です。

○天野教育長

はい、どうもありがとうございました。自粛をしている保護者さん、子供さんも含めてですね、この前の校長会でも指示したのは、しっかり連絡をとり合いなさい、情報共有しなさいということで、やっぱり学校の方から電話があったかなかたかって非常に大きいので、電話にしても訪問にしてもしっかりコンタクトをとりなさい、コミュニケーションをとりなさいっていう話をしてますので、長期戦になるかわかりませんがそういう対応で見ていきたいというふうに思っております。ほかに。はい、副田委員。

○副田教育委員

はい。では、祖母の立場から孫の水泳の授業のことをちょっと。3密を避けてということでございましたが、私の知識不足で申し訳ないんですが、コロナウイルスというのは水の中では大丈夫なんでしょうか。知識がないものですから、教えてください。

○天野教育長

はい、日吉参事。

○日吉学校教育課参事兼教育相談係長兼指導主事

はい。こちらは通知の方で、水の中では大丈夫ということできております。

○天野教育長

副田委員いいですか。

○副田教育委員

はい、安心しました。

○天野教育長

はい、古澤委員。

○古澤教育委員

今の関連で、テレビで出てたのは水泳教室が再オープンしたときに、指導員さんが泳いで見本を見せてたんだけど、気になる点は泳いだり潜ったりして水面に出た

ときに、やっぱりきついからはっと息を出したりするときに危ないですよっていうことを言っていたような気がします。そこら辺のところも、今後授業の中で水の中に入れていく際には保護者の方もすごく気にされる方もいらっしゃるかもしれないので、再度確認をしていただいたらどうかなというふうに思います。記憶違いであれば幸いですけど。

○天野教育長

はい、中島課長。

○中島学校教育課長

今の御指摘に関してですが、特に水泳の授業においては今言われたように、水面上に上がったときに対面してギャーギャーとなるということもあるんですが、隣の人の間隔をあけるということを基本とし、またプールサイドを横長に使うという形でそういうところに配慮するように、各学校には指示をしているところでございます。

○天野教育長

はい、ありがとうございます。この水泳指導はかなりうちも悩んだところでございまして、この前東部教育事務所管内で話を聞いていると、この三神管内の6市町は全て水泳をするというふうになってますが、佐賀市、小城市、多久市はやめているんだそうです。それから西部地区も玄海町はやるということで、それ以外はあんまりやらないという方向で今日の新聞にも載ってました。そういう状況でうちの方では今言ったようなことも注意しながら、プールに入る学級数をまず減らしなさいということと、そして一番の問題は更衣するところですね、そこを体育館であるとか広い所でしたりしながら、最善の注意をしながら子供たちに水泳の場を与えたいというふうに校長会でも希望が出ましたので、そういう対応をしてしっかり見守っていきたいというふうに思っております。しかし何かあったときはすぐ中止ということでももちろん考えておりますので、よろしく願います。

はい、それでは次にいきます。議事録承認につきましてはお手元に別紙でまとめていただいております。また何かありましたらよろしく願いたいと思います。

それでは議事に入ります。議案第17号鳥栖市図書館運営協議会委員の委嘱についてお願いします。はい。

○松隈生涯学習課長兼図書館長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございます。協議会委員の委嘱ということですが、何か御質問・御意見等ありましたらお願いいたします。いいでしょうか。それでは委員の承認ということでよろしいでしょうか。はい、ありがとうございます。それでは、次に入ります。

次に協議報告事項になります。最初に、令和元年度鳥栖市教育委員会事務の点検評価報告書についてお願いいたします。はい、青木課長。

○青木教育総務課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございます。評価をして来年度にいかにか活かしていくかという非常に重要な部分にもなりまして、別冊として報告書を出していただいておりますが、それも含めて教育プランに掲げる主な事業については自己評価という形でまとめていただいております。見ていただいて、委員の皆様方から何か御質問とか御

意見等ありましたらお願いいたします。はい、古澤委員。

○古澤教育委員

報告書案の4ページの2番目で、「自制心、意欲、忍耐力等非認知スキルの研究も必要になってくる」という項目のところですけど、これは今後ますます重要になってくるだろうなと思います。家庭では保護者の方も対応について苦慮されてるところもあるかもしれませんが、学校では先生方も教えづらさ、友達との付き合い方について戸惑う面もあるかもしれません。丁寧にまとめをされております。今後このことについてはますます重点化されると思うので、しっかりと私たちも意見を言いながら、良い方向に行くようにと思っております。これは感想でございます。

○天野教育長

はい、ありがとうございます。非常に重要な部分でもありますし、特にこれからはこのコロナ禍、WITH コロナの中アフターコロナではありませんけれどもそういう中で非常に大切な部分になってくるんじゃないかなということで、しっかりこの辺は対応していきたいというふうに思っております。ほかに。はい、吉原委員。

○吉原教育委員

はい。次第の6ページ、教育プランに掲げる事業の中の1項目めで「中学校の電子黒板用のパソコンを整備した」というところで二重丸であげていただいております。正確な台数と、100%に対してどれぐらいの達成率があるのかをちょっとお聞きしたいのと、学校給食の方でこれは三角なんですけれども、「弁当の提供数が増えており」ということで書いてある部分がありまして、施設の能力を上げる必要が生じているということで、提供数の正確な数字が分かればと思いますのでよろしくお願いします。

○天野教育長

はい、立石係長。

○立石学校教育課長補佐兼学校教育係長

まず中学校の電子黒板用のパソコンの設置についてですが、昨年度導入しました台数といたしましては、予備機を含めて全部で87台入れております。中学校に置いている電子黒板の数に対しましては、100%の整備ということになっております。

次に中学校の弁当給食の提供食数についてですが、昨年度の平均的な食数といたしまして、教職員に提供する数も含めまして平均的には1,200食程度になっております。以上です。

○天野教育長

吉原さんいいですかね。中学校の電子黒板が大きな課題でして、電子黒板はあるんだけどそれ専用のパソコンがないということで、校務用と学習用とを兼用してたんですけども、一応中学校の方では電子黒板用のパソコンは整備をできたというような状況になってまして、今年度は小学校の高学年に入れるという方向性を持っております。そういうことで、そういった環境整備は確実にやっていきたいというふうには思っております。ほかに。はい、戸田委員。

○戸田教育委員

今のICT環境の整備についてなんですけれども、このコロナの影響を踏まえてそういった整備の重要性っていうのが、持つ意味が変わってきたんじゃないかなと思ってます。この辺は国の施策ともリンクするところだと思いますが、そういったことも踏まえた課題、今後の方向性というのは書いてもいいのかなっていうふうに思います。こういった点を今後整備していきたいというような意味で、あくまで希望です。よろしくお願いします。

○天野教育長

はい、日吉参事。

○日吉学校教育課参事兼教育相談係長兼指導主事

御指摘がありましたように、環境整備につきましてはここ5年間で電子黒板の導入、それからパソコン室の更新等段階的にやってきたところでございます。今年度小学校が新学習指導要領の全面実施の年になっておりますが、そこに備えて情報活用能力の育成に向けての準備は進めてまいりました。国の施策、恐らくGIGAスクール構想のことをおっしゃっているのではないかと思います。本市としましてはそちらについては参加しないということで、これまで同様引き続き動きを注視しながら、そして必要なものを必要な分投資をしていくということで検討してまいりたいと考えているところです。以上です。

○天野教育長

はい、副田委員。

○副田教育委員

次第の7ページになります。社会教育の生涯学習のところですが、「図書館利用者が前年度よりも減少した」の下に二重丸で「子ども読書活動推進コーディネーターを立ちあげた」とあり、とても成果があったということで、とても素晴らしいと思うんですね。図書館はやはりその地域の読書推進のキーステーションになるところですから、本当にこのコーディネーターを立ち上げたというのは大きな一歩だと思います。で、コーディネーターだけではなくて、やはりそのコーディネーターを支えるボランティアの方たちというの、とても大事になってくるかと思えます。その中で今日でなくても結構なんです。関わっていらっしゃるボランティアの人数、そのようなものがはっきり分かりましたら、また後日で結構ですのでお知らせください。よろしく願いいたします。

○天野教育長

はい、松隈課長。

○松隈生涯学習課長兼図書館長

はい。調査次第、次回ぐらいにはお知らせしたいというふうに思っております。

○天野教育長

いいですかね。はい、ありがとうございます。ほかに、古澤委員。

○古澤教育委員

関連で、例えば市立図書館から市内の各小学校、中学校、それぞれ文庫はあると思うんですけど、学校へ図書貸し出しとかの希望があつたりする状況があれば教えていただきたいと思えます。

○天野教育長

はい、松隈課長。

○松隈生涯学習課長兼図書館長

今まであまり学校の司書さんたちと会議とかしておりませんでしたけれども、今年度から、4月の校長会においてそのような貸し出しをするというような話をしております。今のところ、まだコロナの影響とかであまり学校からはお話があつておりませんが、聞いたところによると1校だけお話があつたというふうに聞いております。以上です。

○天野教育長

はい、古澤委員。

○古澤教育委員

図書館の事業実績報告があるたびに私は今までも申し上げてきましたが、図書館の窓口での利用が減ったにしても、利用されてる方々の顧客満足度といいたいまいしょうか、その方々が来てよかった、親切にしてもらったというような部分が少しでも増えていけばそれも大きな指標になるんじゃないかという話をさせていただいておりました。そういった部分に学校を取り込んでいけば利用冊数も増えるでしょうし、利用者も増えるでしょうし、満足度も高くなるんじゃないかなという思いから意見を言わせていただきました。回答は不要です。

○天野教育長

いいですかね。どうも貴重な御意見本当にありがとうございます。はい、立石係長。

○立石学校教育課長補佐兼学校教育係長

すいません、先ほどの吉原委員の御質問について訂正をさせていただきます。中学校の弁当給食の提供食数ということで、1,200食程度ということでお答えしておりましたが、これは最高食数になりまして、平均的な食数といたしましては昨年度教職員分も含めまして1,140食程度になっております。訂正させていただきます。失礼いたしました。

○天野教育長

1,140食ですね。はい、ありがとうございます。ほかにいいでしょうか。

それでは次に、市立図書館の新規取組についてお願いします。はい、松隈課長。

○松隈生涯学習課長兼図書館長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

はい、ありがとうございます。この新しい取組等について、何か御質問・御意見等ありましたらお願いします。はい、古澤委員。

○古澤教育委員

本の返却ポストについてです。なかなかスタイリッシュでいいなと思いますけど、この赤い色というのは、鳥栖市独自のカラーなのか、右がサンプルだったのがこういうふうになったのかなと思いますが、昔の郵便ポストを彷彿とさせるような感じがします。実際に図書を入れるところというのは、正面の2段あるようなここから入れるのでしょうか。それとも、サンプルでは側面に何か広いのがあるような感じがして正面からでは厚い図書は入らないような気がするんですけど、いかがでしょうか。

○天野教育長

はい、松隈課長。

○松隈生涯学習課長兼図書館長

この写真を見ていただきますと、本の返却ポストという白い文字があります。その上の段、そこが返却口です。1冊ずつでしたら大丈夫かというふうに思いますし、20冊までは入れることができますので、大抵は大丈夫じゃないかなと思います。ただし、DVDとかCDなんかは不可という形にさせていただいております。以上です。

○天野教育長

いいでしょうか。

○古澤教育委員

鳥栖市誌とか、例えばそういったものを借りてお返しになるときにでも入るんですかね。

○天野教育長

はい、松隈課長。

○松隈生涯学習課長兼図書館長

確かに御指摘のとおり、鳥栖市誌とか分厚い図書は厳しいかというふうに思っております。

○天野教育長

その辺はまた検討します。ものすごく分厚いやつはちょっとここには入れれないので、そういったものに対してはね、それはもう返していただくということで、はい、ほかに。はい、吉原委員。

○吉原教育委員

はい。図書館に防犯カメラが設置されるということで、大変いいことかと思いません。防犯の意味としても抑止の効果が当然必要かと思しますので、防犯カメラ設置の看板あたりはどういうふうに設置される予定なのか、やっぱりそういうのがないと抑止にはなりませんのでね、事件が起こってから再生とかじゃなくてそっちの方の考えを教えてください。

○天野教育長

はい、松隈課長。

○松隈生涯学習課長兼図書館長

はい。これに関しては、鳥栖市防犯カメラ設置並びに管理及び運用に関する要綱というのが定められております。この中で、防犯カメラ設置に関する表示は防犯カメラの撮影対象区域の見えやすい場所に防犯カメラを設置する旨を明確かつ適正な方法で表示しなければならないというふうになっておりますので、来館者が分かる位置に防犯カメラ設置とか、作動中とかそういうものを設置したいというふうに考えております。以上です。

○天野教育長

いいですかね。それでは次にいきます。

今後の予定についてお願いします。はい、青木課長。

○青木教育総務課長

(資料に基づき説明)

○天野教育長

一つだけ、8月6日に三神地区の教科用図書共同採択の2回目がありまして、また古澤委員さんに来ていただきますのでひとつよろしく願いいたします。はい、今後の予定についてほかにいいでしょうか。

今日は10時からまた本会議があるということでばたばたとした中での定例会でございましたけれども、以上をもちまして教育委員会の6月定例会終わります。皆さんお疲れ様でございました。